

その家に関わるすべての人を幸せにする、これからの「古民家再生」

VINTAGE KICOCOCI PRESENTS  
古民家再生

N°7  
2022  
WINTER

TAKE  
FREE

# Vintage Life



祖父から父へと受け継がれた住まい。  
その94年の歴史を、次の世代へ。

江戸時代は文政年間から、  
200年以上をこの地で。

「お寺にある過去帳を見ると、文政の頃からこの土地で暮らしているようですね」と語るI様。文政年間といえば、今から200年以上前の江戸時代後期。時の将軍は11代徳川家斉。葛飾北斎の浮世絵「富嶽三十六景」をはじめ、歌舞伎や川柳などの町人文化が花開いた時代です。

当時は食用油や照明などに使う油を販売していたというご先祖から数えて9代目となるのが、船橋市にお住まいのI様。今回お訪ねしたこの家は、材木商を営んでいたお祖父様が建てられたものだとか。「登記簿で確認すると、昭和3年築ということになっているようです」というI様によれば、今年2022年で築94年。お祖父様・お父様としてI様と、3代にわたって、この家で暮らしているとのこと。「祖父は材木を扱う仕事をしていたので、厳選された昔の良い木材を使ってこの家を建てたと聞いています」というお言葉通り、立派な造りのお宅です。

I様は奥様とご結婚してから、ご実家の敷地内の離れを増築したお宅で生活されており、その間もお父様お母様ご夫妻、そしてお祖母様がこの家に住み続けていたものの、ここ数年は空き家になっていたそうです。



1 リビングを見渡す対面キッチン。天井は昔のままに格式高い空間に。2 昔の梁を活かした和室。こんな演出も「ヴィンテージ木こち」ならではの。3 長い廊下には天井高いっぱいに見える大容量の収納スペースを。4 伝統工法で建てられた堂々たる平家のシルエット。5 玄関収納の扉には、物入の扉を再利用。

1

2

3

4

5

『ヴァインテージ木ここち』との意外な縁にも導かれ。

「隙間風や壁の腐食などの老朽化も進んでいましたし、何より昔の家ですから、間取り自体も現代の生活スタイルに対して使い勝手がよくなかったのです。これはもう建て替えるしかないのかな...という気持ちでずっと悩んでいました」とI様。重い腰を上げるきっかけとなったのは、ご長男家族が旧民家に移るといふことが決まったため。ただし、このままりリフォームしても、設備が使いづらく、間取りも住みにくいだろうな、という懸念もぬぐえなかったそうです。

『ヴァインテージ木ここち』との出会いについてうかがったところ、私たちとの浅からぬ縁が明らかに。実は、I様が所有なさっている駐車場に、オカムラホームが看板を設置させていたという。その看板を担当していた営業マンとI様が面識があったとのこと。そこでオカムラホームの古民家再生事業『ヴァインテージ木ここち』の話題が出て、津田沼のモデルハウス「輪家」をご覧いただく運びとなったそうです。

「津田沼のモデルハウスを見に行つたのですが、すごく素敵で」と語るのとは異様に、「実際の古民家をリノベーションしたモデルハウスを体感することで、具体的なイメージが

湧きました。古いものをそのまま活かして、無垢材のフローリングや漆喰の塗り壁など、自然素材をふんだんに使った、和モダンテイストに仕上げられていた内装がとつても気に入つて。こういうところに住めたらいいなと思えました。祖父や祖母、父や母が大事にしてきた家ですから、全部でなくとも残しておきたいという想いが、自然と強まりましたね」と語ってくださいました。

自分たちでは思いつかない大胆な発想もうれしい。

リノベーションにあたってのこだわりや、お気に入りの場所についてうかがうと、「基本的にはプランナーさんにお任せでした。自分たちでは思いつかないような提案がうれしかったです」とのお言葉。とりわけ、事務所部分と共用だった玄関は、オフィシャル用に。そしてプライベート用を別に新設。それにより、勝手口からお客様がキッチンを通つて入ってくるということもなくなり、奥様のストレスも大きく軽減されたとのこと。またリビングと奥様の部屋は、漆喰の塗り壁に、「空気の心地よさが違う気がします。古民家の雰囲気とも合いますし、満足しています」と大変お気に入りの様子でした。

また実際に生活を始めてからの住み心地については、「やっぱり平家は暮らしやすいですね(笑)。高齢になつてくると特にそう感じると思っています」とのこと。また「見たいテレ

ビ番組や就寝時間、エアコンの体感温度などの違いに気を揉むことがないように、夫婦それぞれに自室を設けてもらったので、とても気楽で過ごしやすいですね」とも。I様の「神棚やお仏壇も、既存のものを大工さんが造作の棚に収めてくれたのでよかったです」という言葉からも、その満足度がうかがえます。

お家時間が増えた昨今、リノベーションは大成功。

最後に、これからリノベーションをお考えの方々へのアドバイスがうかがえました。「早いもので引き渡しから2年経ちましたが、コロナ禍を経験してみて、あの時工事をしておいてよかつたなとしみじみ思っています。家にいる時間が長くなったため、今までの古い家で住み続けるというところは難しかっただろうな」とI様。

「長男が結婚して、孫が産まれ、裏の家を建て替えることになったことからはじまつたリノベーションでしたが、去年はコロナの影響で、私たちが家にいる時間が長くなったこと、もあって、いろいろなものの処分や整理に集中することができたのも、この家のおかげだったと思います。あまり高齢になりますと、元気で動くことも大変になりますし、いろいろなことがいいタイミング、すべてがバッチリだったと思いますね」と奥様。旧き佳き建物を存分に活かした、私たちがめざすリノベーションの理想の姿です。

## 家族が大事にしてきた家だから、大切に残したいという想い。

BEFORE



左:リノベーション前の和室廊の廊下から庭方向を見たところ。微妙に増改築を行なっているため、素材の違いも見てとれる。

右:立派な床柱が目を引きリノベーション前の和室。柱や長押は、リノベーション後のリビングにも残され、デザインのアクセントとして機能している。

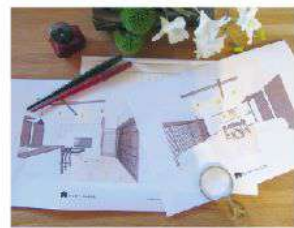
### 担当者が語る・リノベーションここだけの話

I様の印象は、物腰が柔らかから丁寧、上品なご夫婦というものでした。これは、お引き渡しが終わった今でも変わりませんね。

打ち合わせでは、今までの位置と全く違う場所に玄関を設置する提案をすんなり受け入れていただいたことが印象に残っています。イメージを共有しやすい関係といえますが、すごく打ち合わせもスムーズだったことを覚えておきます。

物入の古材扉の再利用はご主人様の希望。玄関収納として生まれ変わることができて、私もうれしかったです。仏壇も、既存のものを部分的に再利用して再生、ご先祖様が木にこだわって建てた家なので、できる限り良い材料は使つてあげたいという想いに、少なからずお応えすることができたのではと思つています。屋根裏の和室は、個人的に一番のお気に入り。中庭も、以前の姿を活かしながら見映えする風景ができて、工夫した甲斐がありました。

大胆な提案も受け入れていただき、信頼していただけたのがすごくうれし反面、逆にプレッシャーでもありました。完成した住まいにご満足いただけていることこそ、自分にとってのこの仕事の醍醐味ですね。



いりもや コーヒー  
昼も、夜も、美味しく楽しい! 入母屋珈琲  
「ユーカリが丘本店」が変わります!

17時から22時は

12/1  
OPEN!いりもや さかば  
入母屋酒場

カフェ・ランチタイムは今まで通り「入母屋珈琲」として営業。そして夜は、お肉とクラフトビールが楽しめる酒場に変身。「恋する豚研究所」の豚肉、「かずさ和牛」など、千葉県の美味しい食材を使ったお料理をお楽しみください。

入母屋珈琲 ユーカリが丘店

〒285-0854 千葉県佐倉市上座1238-1 定休日/第2・4水曜日 TEL/043-308-4803  
営業時間/月・日・祝11:00~17:00 火~土11:00~22:00 ●駐車場完備 ●ドッグラン有



入母屋珈琲  
IRIMOYA COFFEE

「入母屋珈琲」の最新情報はFacebook・Instagramで!

いりもや コーヒー  
待望のドッグランがオープン!  
入母屋珈琲「成田さくら店」

ドッグランOPEN記念!!



ドッグランのオープンを記念して、入母屋珈琲「成田さくら店」にて500円以上のご購入で、通常30分300円(税込)/1匹が30分無料/1匹となります!

グルテンフリーのヘルシーワンちゃんメニューも、ご用意しております!

入母屋珈琲 成田さくら店

〒285-0855 千葉県佐倉市吉見204 定休日/毎週水曜日 TEL/043-290-9320  
営業時間/9:30~17:00 ●駐車場完備 ●ドッグラン有



メニューの詳細は、OKAMURA is/  
入母屋珈琲 成田さくら店のホームページでご覧いただけます。

## 「古民家再生」の成功のヒミツ、見つかります。

失敗しない家づくりの秘訣は、できるだけたくさんの「リアル」な情報に触れること。  
『ヴィンテージ木こち』では、そのためのさまざまなイベントもご用意しています。

完全予約制・限定4組

古民家再生オーナー様宅見学会 in 千葉

2022年2月19日(土)

実際に当社で古民家再生をされたオーナー様宅を見学できるイベントのお知らせです。古民家が新たな役割を与えられ、鮮やかに再生した姿を、専門スタッフが丁寧にご説明します。『ヴィンテージ木こち』では、そのためのさまざまなイベントもご用意しています。詳しくは公式HPをご確認ください。

◎開催場所・開催時間等、お問い合わせ・ご予約はこちらまで

☎ 0120-210-341 左記フリーダイヤルで 7 # (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。

完全予約制・無料セミナー

「60分で丸わかり 古民家再生のイロハ」

2022年3月5日(土) AM/PM @津田沼モデルハウス  
2回開催 「輪家RINKA」

古民家再生を検討する上で、押さえておきたいポイントをわかりやすく解説するセミナーです。古民家・農家住宅のリフォームをお考えの皆様は、ぜひお気軽にご参加ください!

◎開催場所・開催時間等、お問い合わせ・ご予約はこちらまで

☎ 0120-210-341

上記フリーダイヤルで 7 # (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。



新型コロナウイルス感染症の状況により、お客様・スタッフの安全を最優先とし、イベント開催を見合わせる場合があります。開催日等の詳細につきましては、随時お問い合わせください。

故き良き住まいを、現代に。そして未来に。  
『ヴィンテージ木こち』が実現します。

大切な思い出が詰まった家に住み続けたい、持続可能な社会に貢献したいといったニーズに応えるのが「住宅再生」、つまり「リノベーション」。古くなった住宅を取り壊すのではなく、新たな工夫を加えて蘇らせること。そして、時を経ることで生まれる美しさを愛しみながら暮らすこと。それはきっと、本物の価値がわかる世代に向けた、贅沢な住まいになるはず。古民家・空き家活用の可能性を追求し、社会のマインドを変え、お客様の心と暮らしを豊かにし続けること。それが、私たち『ヴィンテージ木こち』のミッションです。

リノベーション  
◎住宅再生専門店  
ヴィンテージ木こち

津田沼・モデルハウス「輪家RINKA」

〒274-0825 船橋市前原西3-18-10  
営業時間/9:00~17:00  
定休日/水曜日・日曜日・祝日



リノベーション  
◎住宅再生専門店  
ヴィンテージ木こち

ユーカリが丘店

〒285-0854 佐倉市上座1238-1  
営業時間/9:00~17:00  
定休日/水曜日・日曜日・祝日



現在、ご来店はお電話による完全予約制とさせていただきます。☎ 0120-210-341 左記フリーダイヤルで 7 # (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。

「リフォーム」ではなく、「住宅再生」という選択。「住宅再生専門店ヴィンテージ木こち」にお任せください。

リノベーション  
住宅再生専門店

ヴィンテージ木こち

ヴィンテージ木こち

検索

http://www.vintage-kicocochi.com/

Facebook  
Instagramでも  
情報発信中!

Produced by 藍の家  
藍 オカムラホーム

千葉県伊予市待30番39269号  
国土交通大臣(2)第364号  
一般建築士事務所:千葉県知事登録1-1810-6053号  
(公社)全国宅地建物取引業協会会員  
(一社)千葉県宅地建物取引業協会会員  
(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟